

おらDoの協Do!

～人と人が集まり、出会いとつながりが
広がる中で生まれる「おもっせえ」おおつち～

協働による地域・まちづくりを実践し、
人と人との出会いやつながりを生み出
している「おもっせえ」人や活動を紹
介します。みんなやっべし協働!

「おもっせえ」企画、みんなで考えたら、 実現しました! ～令和5年度第2回大槌町コミュニティ協議会～



2月15日(木)、今年度2回目の大槌町
コミュニティ協議会がおしゃつちで開催さ
れ、自治会や町内会、地域で活動する団体、
大槌高校生など、63名の住民が集いまし
た。

会議では、令和5年7月20日(木)に開
催した第1回大槌町コミュニティ協議会の
「おもっせえ大槌」企画会議」で発案され
た取組事例の発表と、企画内容をさらにブ
ラッシュアップするためのグループワーク
を行いました。

取組事例では、「吉里吉里地区^き岡上げ大
会」と、「源水地区防災スタンプラリー」
が紹介され、協議会での企画を活かした点
や、変更した点、参加者の反応などについ
て共有されました。

また、グループワークでは、前回発案し
た企画の実現をイメージし、さらに具体的
な事業検討を行いました。前回の提案内容
に対して、新たなアイデアや改善点、地域
のノウハウを活かした強みなどをグルー
プで話し合い、運営資金の調達先や参加者を
呼び込むための工夫など、さまざまな視点

で取り組みの磨き上げを行いました。

今回は、地域活動に関心を持つ大槌高校
の生徒が各グループに参加し、若者の視点
から企画に対する感想や思いついたアイ
アなどを発言。発表では、「企画を高校生
らが担当し、大人が実現に向けてサポート
することで若者や親世代の参加をねらう」
といった斬新な計画変更をプレゼンテー
ションするグループもありました。参加者か
らは、「企画をさらに吟味し、深めること
ができて参考になった」「高校生も参加し、
雰囲気明るくなった。若い世代の意見は
貴重」など前向きな意見、感想が聞かれま
した。

この企画会議などを通して、各団体の経
験やアイデアを共有し、地域が抱える課題
解決や魅力的な地域運営に役立てられるよ
う、町は引き続き、地域同士のネットワー
クづくりや連携強化に取り組んでいきま
す。

問 協働地域づくり推進課

TEL 0193-428718